

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和3年度上半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進

(1) 自立支援、介護予防・重度化防止の推進

評価項目	分野	年間目標値	上半期実績値	達成度	
①要支援認定者の状態維持率 (KDB健康スコアリング)	介護	要支援 1	58.0%	63.5%	A
		要支援 2	58.0%	62.1%	
	新しい生活様式下でも行えるよう工夫し目標値を達成。潜在化しているフレイル予備軍を早期発見できるように努めていく。				
②地域はつらつ講座実施回数 ※年間合計	介護 地域	35回	1回	C	
		感染症拡大防止のため上半期の開催は中止せざるを得ない状況となった。新しい生活様式下での実施方法について検討する必要がある。			

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

B

担当部署評価

上半期においては、感染症拡大防止のため、対面での事業実施が難しい状態であった。チラシ作成やパンフレットの刷新など、新しい生活様式下での工夫は行えている。オンラインは高齢者になじみがないこともあり導入することは現状では難しく、感染症対策を講じながらの事業実施方法を検討していく必要がある。

評価委員会評価

上半期において、各事業はおおむね達成できている。
KDB 健康スコアリングについては、目標値を上回った要因を追及してほしい。地域はつらつ講座については、「対面での実施は困難になる」という認識を持ち、ハイブリット型など対面での実施に頼らないような講座の在り方を計画し、実施を試みるべきである。